



「未来へつなぐ学校と地域の安全フォーラム」を開催しました

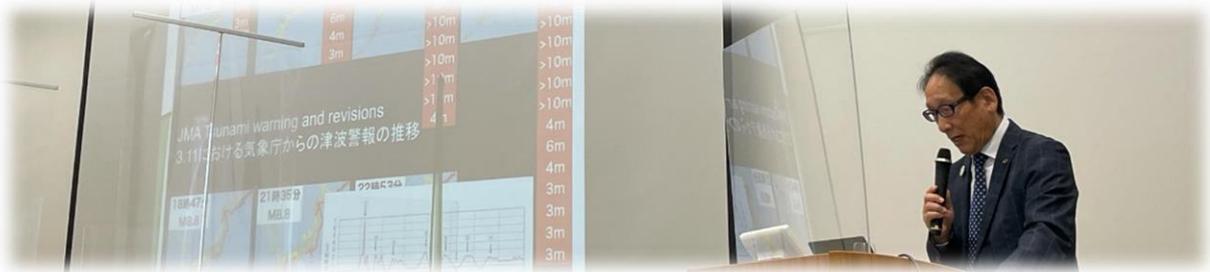


令和3年11月10日（水）に、今年度はオンライン形式で開催しました。

東北大学災害科学国際研究所 今村所長による基調講演のほか、学校と地域が連携した防災体制の構築に向けて、地域・行政・専門家が様々な視点からディスカッションを行いました。

<主な内容>

- 基調講演 東北大学災害科学国際研究所 所長 今村 文彦 氏
テーマ：「東日本大震災等の教訓を踏まえた今後あるべき学校防災の強化に向けて」



- パネルディスカッション
テーマ：「地域と連携した防災体制の構築に向けて」
ファシリテーター：宮城教育大学 学長付特任教授 野澤 令照 氏
パネリスト：東北大学災害科学国際研究所 准教授 柴山 明寛 氏
気仙沼市大谷地区振興会連絡協議会 会長 高橋 利夫 氏
丸森町総務課消防防災班 課長補佐兼班長 石田 真士 氏
気仙沼市教育委員会学校教育課 課長補佐 紺野 知子 氏
石巻市立青葉中学校 主幹教諭 飯野 泰志 氏

主な協議の内容

- ・各地域での取組や、地域連携に係る現状と課題
- ・地域と連携して防災体制を構築していくことでのメリット
- ・コロナ禍においても、地域と連携を進めていくために工夫していること
- ・地域との連携を持続可能なものにしていくために必要なこと
- ・連携した防災体制の構築に向けて大切だと思うこと



アーカイブ配信の御案内

当日配信した内容のアーカイブ動画を以下のURLで公開しています。

https://www.youtube.com/channel/UCYM-_jzsgFJ9Ctr4IV1UbWw

当日、見逃してしまった方や、もう一度ご覧になりたい方も

是非ご覧ください！どなたでも登録不要で視聴出来ます！



地域別防災主任研修会

本研修会は、11月10日、総合教育センター主催により、地区ごとに開催し、午前は安全フォーラムを視聴、午後は地区ごとの安全担当主幹教諭が企画した地域課題の解決に向けた研修を行いました。

【仙台地区】

【仙台A地区】

- 講義 「震災を乗り越えて～あなたならどうする～」
講師 やまもと語りべの会 井上 剛 氏
内容 地域の声を取り入れたマニュアル作成等の事前準備と共通理解の重要性 等



【仙台B地区】

- 講義 「東日本大震災のこれまでとこれから」
講師 塩竈市教育支援センター 所長 身崎 裕司 氏
内容 震災から得た教訓や「新たな学校防災体制の構築に向けた提言」 等

【仙台C地区】

- 講義 「水害被害の傾向について」
講師 東北大学災害科学国際研究所 助教 橋本 雅和 氏
内容 近年の水害の傾向や複合災害、二次災害の理解を深めること 等
- ◇研究協議では、風水害・土砂災害対応のマニュアルの見直しや避難訓練の課題等について活発に意見交換され、児童生徒の命を守る意識を更に高めた。

【大河原地区】

- 講義 「災害時の地域との様々な連携」
講師 やまもと語りべの会 会長 渡邊 修次 氏
内容 平常時から避難所運営について地域住民等と事前の話し合いや、防災活動を共有すること 等
- ◇研究協議では、防災教育の指導内容や地域との連携、避難訓練の想定等について、各校の取組と課題を話し合い、学校と地域防災をつなぐコーディネーター力を高めた。



【北部地区】

- 講義 「水害から命を守るために」
講師 宮城県土木部河川課企画調査班 技師 吉水 裕太 氏
内容 これまでの水害を教訓した様々な治水やソフト面での対策、ハザードマップを活用した避難方法 等
- ◇研究協議では、安否確認の方法や地域連携の難しさ、引き渡しの方法等の課題について話し合われた。各校の情報を共有し、自校の防災体制をより実効性のあるものとして構築しようという意識を高めた。



【東部地区】

- 講義 「未来の命を守るために～大川小学校事故に学ぶ～」
講師 東松島市立矢本第一中学校 校長 平塚 真一郎 氏
内容 大川小学校事故の教訓を学校現場に生かし、子供の命を何よりも第一に考え防災に取り組むことの大切さ 等
- ◇研究協議では、不審者への対応、防災マニュアルの見直し、地域との連携の在り方など、多岐にわたり情報交換され、有意義な研修となった。



【気仙沼地区】

- 講義 「実践的な災害対応能力を身に付けるための『これからの』防災教育」
講師 東北大学災害科学国際研究所 准教授 佐藤 翔輔 氏
内容 教員の「絶え間ない対話」に培われた臨機応変な対応が生徒の命を守った事例や過去の災害を学ぶ意義 等
- ◇研究協議では、地域との連携や、小中学校合同の取組、危機管理マニュアルの内容等について情報交換し、今後の取組に生かした。

